

海岸防潮堤等整備に関する市民説明会及び意見交換会  
(大沢(津谷)漁港～登米沢)

■日時 平成24年7月 27 日(金)18:30～

■参加者 約 50 名

■主な意見

※ 気仙沼土木事務所が管理する海岸へは次のような意見が出されました。

- ・登米沢地区の災害復旧事業説明会の日程等は決まっているのか。  
→中島地区海岸については、用地買収等の話も含め9月頃に予定しています。
- ・登米沢から中島海岸まで歩行が可能な沿岸部の道路整備は行うのか。  
→中島地区海岸の消波堤復旧にあたり工事用道路を設置します。
- ・登米沢の消波堤整備が抜けている箇所は整備しないのか。  
→今回は中島地区海岸の災害復旧事業であり、元々無い消波堤を整備することは認められていません。新規の海岸事業として検討することになります。
- ・登米沢で津波が川を遡上し、集落が大きな被害を受けた。海岸堤防を築いて欲しい。  
→登米沢は元々海岸堤防が無いので、災害復旧事業では認められていませんが、国と協議してまいります。

※ 他の海岸管理者に対しては次のような意見が出されました。

- ・大沢漁港の背後の JR 用地に手を付けずに TP+9.8m の防潮堤を整備した場合、漁港施設が狭くなってしまうのではないかと。
- ・登米沢海岸の浸食により、沖合のウニが取れない。この機会に何とかして欲しい。
- ・登米沢海岸の堤防裏の崖崩れ土砂を早く撤去して欲しい。
- ・堤防整備に大量のコンクリートが使用されることで、高台移転や道路整備等の他のインフラ整備が遅れることがないようにして欲しい。

